令和7年度沿岸部一斉津波避難訓練 実施結果

令和7年(2025年)11月20日現在

地域	避難先	避難人数
材木座	実相寺裏山	36人
	鎌倉消防署	23人
	紅が谷市営住宅跡	25人
	第一中学校	13人
	材木座6丁目広場	23人
	名越クリーンセンター	35人
	グループホーム施設内	24人
由比ガ浜	第一小学校	9人
	御成中学校	45人
	Y邸	38人
	NTT鎌倉ビル	10人
	鎌倉消防署	2人
	由比ガ浜コーポ1号・2号	4人
	由比ガ浜こどもセンター	3人
御成町 小町 大町	鎌倉歴史文化交流館	29人
	大宝寺	8人
長谷 坂ノ下 稲村ガ崎	鎌倉文学館	83人
	光則寺	46人
	大谷戸信号先右側	52人
	御霊神社	32人
	グループホーム施設内	2人
腰越	各自高台へ避難	53人
	腰越小学校	28人
	東漸寺駐車場	11人
	満福寺	14人
	浜上山	2人
	小動神社	9人

主な意見(抜粋・要旨)

- ●放送内容がわかりにくい。聞き取りづらい。
- 実際の発災時には介護が必要な高齢者を避難させるのはかなり難しい。
- 第一小学校の運動会と日時が重なったため、若年層の参加が 激減した。
- 地域と学校との連携した訓練にすべき。
- 藤沢市に近いため、放送が重なるかと思いましたが、感度良好だった。参加者には主に避難場所までの所要時間を確認してもらった。
- |●|避難路の途中に海抜メートル表示が欲しい。

合計 659人

※報告があったもののみ記載しています。